

JRの業務外注化と非正規雇用化に反対するニュースです。感想や意見、現場の情報をお寄せ下さい。dc-info@deluxe.ocn.ne.jp

幕張・津田沼  
千葉事業所

## 動労千葉組合員が立候補

### CTSで職場代表選挙始まる

CTSで職場代表選挙が始まりました。6月6日から13日まで投票です。動労千葉は、幕張・津田沼・千葉事業所で組合員が立候補しました。6月22日の3車両センター（幕張・津田沼・京葉）の首都圏本部移管など、JR本体とグループ会社の大再編が始まっています。声を上げれば状況は変えられます。労働者のための代表を選ぼう。

動労千葉は職場代表選挙の争点として次の3つを訴えています。

\*

#### 職場代表選挙の争点①

##### 現場から声をあげ事故のない職場を

22年度の千葉支社管内の傷害事故（47件）は、前年度（52件）より減少しましたが、いまだに高い数字のままです。会社には、職場での事故や疾病から労働者を守る「安全配慮義務」があります。清掃・運転を問わず、どの事業所も労働者の負担が増えています。しかしCTSは退職者の補充を行わず、助勤や異動で職場を回す状態が続いてきました。ようやく募集を再開しましたが、十分な要員配置は安全作業の土台です。動労千葉は何よりも「働く者の安全」を第一に掲げます。

#### 職場代表選挙の争点②

##### ちゃんと「おかしい」と言える職場に

おかしいことに「おかしい」と言えることが安全な職場、パワハラのない職場、働きやすい職場づくりの土台です。この間、幕張事業所をはじめ、動労千葉組合員が職場代表を務めてきた事業所では、さまざまな職場環境の改善をちとつてきました。

#### 職場代表選挙の争点③

##### 職場再編・労働条件改善を許さない

JR東日本はグループ会社へのコストカット強要をやめず、職場では人減らし、仕事減らしが続いています。会社は「現場の仕事は変わらない」と言っていますが、遅かれ早かれCTSも会社統廃合も含む組織再編の対象となることは明らかです。先輩たちがかちとつてきた労働条件、職場労働環境の破壊を許さないためにも、今こそ職場の団結と、闘う労働組合が絶対に必要です。

\*

職場代表選挙は、職場のこと、労働条件のこと、労働組合のことについて職場の仲間と議論する絶好の機会です。ぜひ投票をお願いします。